

平成30年度 第4回伊東市政モニター会議録（要旨）

日 時 平成31年2月14日（木）午前10時30分～午後0時10分

場 所 市役所7階 特別会議室

出席者 市政モニター8人

市長、若山副市長、杉本市長戦略監、中村企画部長

市政戦略課長、担当

1 開会

2 市長あいさつ

・今回は「平成31年度予算について」をテーマとしてご意見を伺いたい。新年度予算には皆様からいただいた意見も反映させている。今後についても皆様からいただく意見、要望に応えられるよう取組を進めていく。

・1月末までに23通のモニター通信で多岐にわたる意見をいただき大変ありがたい。

・施設見学においては実際に見て感じていただいたこともあると思う。行政は皆様の目に触れないところで様々な仕事があり、大変な部分も多いと痛感している。

3 懇談

平成31年度予算について（平成31年度伊東市各会計予算案公表資料を用い、新規事業を中心に概要を説明 若山副市長）

その他（施設見学の感想ほか）

【モニターA氏】

環境美化センターの見学は大変良かったと思います。センターでは職員の手作業に頼る部分が多く大変な労力であり、何とかならないかと感じました。

モニター通信でも提案しましたが、環境美化センターの余熱や電力を利用し、市民の健康増進に繋がる市民温水プールや、農業の活性化を図るための農業施設を造ってはどうか。

また、農業に関しては、地形の問題のためか市内農家の生産規模は小さく、地産地消も進んでいないように思います。大きな市有地を開墾し、JAあいら伊豆と共同して安全な農作物を生産し、地産地消を推進してはどうか。その

安全な農作物を市内の宿泊施設や飲食店が使うことで、伊東市の再生、魅力向上にも繋がるものと思います。

観光に関して、伊東の玄関口としてふさわしい伊東駅駅舎を作るようJR東日本への働きかけをお願いします。また、シャッター通りとなっている街並みをどのように再生していくかが課題です。日本の歴史を生かし、江戸時代、大正ロマン、昭和レトロを再現したコンパクトなエリアを作ることにより、日本人だけでなく外国人の誘客も見込むことができ、にぎわいを取り戻すことができると考えます。

観光客にお土産を販売する場所として朝市のような場所を設け、各産業界に働きかけ、海産物や農作物のほか、伊東ならではの手工芸品等を集めではどうでしょうか。

教育については、子どもたちに考える力を持たせるべきであり、スポーツや文化芸能等様々な分野で活躍する人を招き、小学校高学年を対象に講演や指導をしてはどうでしょうか。伊東出身の活躍する人もたくさんいると思います。色々な分野の中から子どもたちが自分で興味がわくものを選択し、私たち市民はそれを支援できればと思います。

市内経済活性化のために、市民を対象として割引する「市民デー」を設け、美術館、博物館や飲食店等市内企業の協力を得て実施してはどうでしょうか。

インターネットを使い簡単に物を買える時代となった今、市内の中小企業が活性化するためには企業努力が必要なことはもちろんですが、若い世代の力を活用するべきだと思います。

モニター通信で提案した水素エネルギーの活用についても、もっと勉強していただき、行政として今後のエネルギー政策について考えていただきたいと思っています。

モニター会議については、例えば市長からの議題に対しメンバーが話し合い、成果を出すというような手法を取ってはどうか。

【市長】

多岐にわたるご意見、また、多くのモニター通信をお寄せいただきありがとうございます

ございました。各種ご提案については、今後の施策の参考とさせていただきます、研究してまいります。

【モニターB氏】

施設見学は大変勉強になりました。以前はごみ袋の価格が高いと感じていましたが、環境美化センターを見学し、ごみ処理にたくさんの手間と労力がかかっていることを知り、高いとは思わなくなりました。また、各家庭からごみを排出する際にほんのひと手間かけるだけで、ごみ処理現場の作業効率が良くなることを市民一人一人が知ることができれば違ってくると思います。一般の人も見学できればいいのではと思います。

一碧湖ではレンタルボート店閉店に伴い、釣りができなくなっています。お客様からの問い合わせがあるのですが、湖の保護の関係などで釣りの再開は難しいのでしょうか。

【市長】

一碧湖については橋の改修や遊歩道整備等により、多くのお客様に来遊していただけるよう周辺環境の整備を進めてまいります。釣りの再開については所有者である吉田財産区と相談してまいります。

【モニターC氏】

環境美化センターを見学し大変勉強になりました。自分が見学して感じたことのうち一つだけ、「ごみの水切りの大切さ」についてPTA会長会と家庭教育委員会において皆さんにお伝えしました。

多くの皆さんに見学に行っていたきたいという思いもありますが、現実的には難しい部分もありますので、「広報いとう」で特集していただくのはどうでしょうか。カラー写真で要所を載せ、環境美化センターの取組について広く知らせていただければ、皆さんにも伝わると思います。

【市長】

「広報いとう」への掲載については検討させていただきます。

【モニターC氏】

ICT教育について関心を持つ保護者が多いのですが、教育費のうち、ICT環境整備に関する予算の詳細を教えてください。タブレットの導入なども進めていくのでしょうか。

【若山副市長】

八幡野小学校をモデル校に無線LAN機器等を整備いたします。国が進めるICT教育環境整備については、可能な限り速やかに進めていきたいと考えております。

【モニターD氏】

環境美化センターの職員の対応が非常に良くなっています。日頃、ごみを直接搬入していますが、言葉遣いが良く、搬入作業を手伝ってくれます。引き続きよろしく願いいたします。

予算については、限られた財源の中で非常に工夫していただいていると思います。1点質問ですが、歳出の農林水産業費が3億円程減となっているのはどのような理由でしょうか。

近年、子どもや高齢者に対する虐待などのニュースが多くなっています。対応していただいていることと思いますが、引き続き適切な対応をお願いいたします。

以前から伊東駅周辺整備が進むことを願っておりました。駅舎観光案内所整備等、限られた予算の中で工夫して付けていただいております、きれいに整備されることを期待しています。

別荘地が抱える悩みとして道路整備の問題があります。市道でないため難しいこととは思いますが、ご協力いただけるとありがたいと思います。

私たちの分譲地は水道組合を運営しており、市水道化を希望しています。順番があることと思いますが、市水道化の将来構想などが明らかになればありがたいと思います。

【市長】

環境美化センター職員の対応についてお褒めいただきありがとうございます。市長就任時の訓示の中で全職員、特に若手職員に対し市民の皆様の方を向いて仕事をするように話しましたので、そのように心掛けてくれているものと思います。また、新規事業のうち、ふれあい収集は現業職員からの提案であり、各職員がやるべきことを考えているものと思います。

農林水産業費の減額については、いとう漁協による伊東魚市場改修工事の計画が撤回されたことによるものです。

児童や高齢者に対する虐待、DVについてはあってはならないことですので、しっかりと目配りをしてまいります。

伊東駅周辺整備については、可能な箇所から進めておりますので、もうしばらくお時間をいただきたいと思いますと考えております。

道路整備については分譲地、別荘地の皆様共通した課題であり、可能な範囲で協力させていただきます。

【若山副市長】

市内民営水道の市水道化については、計画的に進めているところです。

【モニターE氏】

市民の方から託されたこととしてお話をさせていただきます。広野の郵便局手前の交差点について、西小学校方面から来た際に右折しにくいとのことで、改良の余地があるのでしょうか。

東京で働くある方からのお話ですが、首都圏にたくさんの方が集まるオリンピック開催中は、東京を離れて静かな場所で仕事をしたいと考えている人も多いとのことでした。

今はパソコン一つあればどこでも仕事ができる職業の人も多いため、自然豊かで温泉もある伊東は、空き家等を活用し環境さえ整えば、そのような人の滞在先として魅力的な場所となるのではないのでしょうか。ショートステイして気に入れば移住する可能性もありますので、伊東の活性化に繋がる取組として実現できればと思います。熱海市は都内へ通勤できることを強みにしていますが、伊東市は、ここで仕事をして暮らせることをアピールできるのではないのでしょうか。

伊東が観光で良くなっていくためには、小さい頃から観光地に生まれ育っていることを意識し、観光の仕事をしていこうという思いを育てていくことが大切だと思います。長い時間がかかることとは思いますが、学校教育でそのような取組ができないのでしょうか。

もちろん、私たち働く世代もお客様を迎える気持ちを持って暮らしていかなければならないと思います。

新年度予算について細かく教えていただき、市民の暮らしが良くなるように予算を使っていることが伝わりましたので、頑張ってお働き、しっかり納税したいと思いました。

【市長】

広野の郵便局付近の交差点については、県道を所管する熱海土木事務所へ相談いたします。

新年度は移住定住促進事業において現地ナビゲート事業を行う予定であり、空き家対策については市内の空き家の状況確認及び今後の活用についての取組を進めているところです。ショートステイ体験については今後の施策の参考とさせていただきます。

長年、観光業の低迷が続いたことにより、保護者も子どもたちに観光の仕事あまり勧めない環境もあったことと思います。将来、観光業に従事したいと思ってもらえるように、伊東の魅力を伝えられる教育も必要だと考えております。

【モニターF氏】

経験が大事であり、実際見たことが一番印象に残った市政モニターでした。

総務費「東京オリンピック・パラリンピック関係事業」の予算については、宿泊地としての整備等は含まれているのでしょうか。輸送だけでなく、滞在して楽しんでいただくための環境整備にも予算を使っていきたいと思っています。

夫婦で「心のユニバーサルデザイン」に関わっており、気持ちの面でサポートしていく人を育てることに取り組んでいます。オリンピック・パラリンピックで来遊する障害者対応、外国人対応の環境整備も併せて検討をお願いします。

労務費「雇用環境改善事業」について、坂本先生ご提案の「伊東市でいちばん大切にしたい会社大賞」が創設される場合には、市内全ての事業所に参加してもらえるような企画としていただきたいと思っています。

観光商工費に関しては、観光トイレ整備関連の予算がありますが、建設の際は作業療法士等専門家の意見を踏まえ、利用者にとって利便性の高いトイレとな

るようお願いします。

30年度に引き続き「HIKARI to YUKATA にぎわい演出事業」及び、新たに「まちなか賑わい創出事業」に関して予算が多くつけられているため、30年度の結果を踏まえ、新年度についてもより良い使い方をしていただけるようお願いします。

文部科学省は、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える「地域学校協働活動」を推進しています。伊東市においても、地域で幅広く活動する個人、団体、企業等が必要に応じて学校に関わり、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働できる体制づくりを進めていただきたいと思います。

「人づくり」に関してぜひお金をかけていただきたいと思います。学校教育だけでなく、大人に対しても啓発活動を通じて、健常者、障害者関係なく、外国人も含む全ての方に対してどのような対応ができるか、相互に理解を深めることができればと思います。

【市長】

新年度は東京オリンピック・パラリンピック関連の対策を一層進めていく必要があるため、ご意見を参考とさせていただきます。

トイレ整備については利用者にとって利便性の高いものとなるよう配慮してまいります。

雇用環境改善事業については、広く事業者が参加できるような方法を検討してまいります。

HIKARI to YUKATA にぎわい演出事業については、1年目の評価を踏まえ、31年度の計画に反映させてまいります。

「地域学校協働活動」については統廃合等の教育環境の適正化を進めるに当たり重要なキーワードでありますので、その点でもしっかりと考えてまいります。

人づくりについては今後の検討課題とさせていただきます。

【モニターG氏】

施設見学を通じこれまで知らなかったことを知り、それを伝えることができました。このような施設見学の機会がもう少しあってもいいのではと思います。

対面の会議となると緊張のため、話したいと考えていたことを全て伝えることができなかつたので、議題に沿ってモニター同士で話し合い、それを提案するような方法を採用してはどうでしょうか。

私は伊東出身ではありませんが、伊東の良さを真剣に考え、子どもたちや周りに伝えていかなければと強く感じました。

「伊東市民の温かさ」に関するエピソードを2点お話しします。川奈駅では高校入試の日に、受験生を応援するメッセージを掲げてくれていたそうです。また、伊東駅の祇園さんは、入試から帰ってきた生徒が中学校へ連絡するために必要な伊東駅の公衆電話が使えなくなっていることを中学校へ教えてくださり、携帯電話を無料で貸してくださいました。このように、伊東市民の温かさを感じる出来事を広く皆さんに伝えていきたいと思います。

【市長】

モニター会議の実施方法については、参考とさせていただきます。

また、お話いただいた心温まるエピソードについては、皆様にもお伝えしてまいります。

【モニターH氏】

伊東市の活性化のためには宣伝広告に力を入れ、伊東の魅力を発信することが重要だと考えています。伊東には価値ある場所がたくさんあり、市民それぞれにおすすめのポイントがあると思います。それらを個々に発信できるような環境を整えてはどうでしょうか。それを見て来遊した観光客に、更に発信してもらうなど、市民と観光客を巻き込んで宣伝できれば費用対効果が大きいのではと思います。場所だけでなく、人物をピックアップするのも良いと思います。

また、伊東の街を歩いて楽しんでいただくための仕掛け作りにお金を使っただけであればと思っています。

モニターとして会議への出席だけでなく、自分ができる範囲で市のために協力する機会があると良いと思います。例えば自分は建築に携わっており、空き家対策としてビルのリノベーションに取り組んでいますので、その分野ではアイデアを提供することができます。一人一人が力を発揮できることを選択し、お手伝いできれば良いと思いました。

【市長】

引き続き伊東の魅力を積極的に発信するとともに、伊東の街歩きを楽しんでいただくための取組を進めてまいります。

今後もモニターの皆様には御協力いただく場面もあるかと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

以 上